



## 会長挨拶



国立病院機構 下志津病院  
千葉地区会会長 益田 泰蔵

時下、国臨協関信支部千葉地区会会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

4月から新年度も始まり新たなスタートとなりましたが、今般の新型コロナウイルス流行により集合型の学会や研修会の中止・延期が相次いでおり、当会においても5月に予定していた文化活動（千葉ロッテ VS 福岡ソフトバンク戦の野球観戦）を中止といたしました。

そのため4月からの新採用者や転勤者の方々を会員の皆様に紹介する機会が無くなってしまいましたので、今回「千葉地区会だより特別号」を作成し紹介させていただくことにいたしました。

まずは新会員の皆様、千葉地区会へようこそ！

千葉地区会は、国臨協関信支部10地区会の内3番目の会員数100名以上を擁する地区会になります。

千葉県下NC2施設とNHO4施設の検査科職員からなり、会員の学術及び技術の向上と会員及び施設相互の交流、親睦をはかることを目的とし活動しています。

千葉地区会の特徴を一言でいえば、「笑顔」です。毎年の文化活動や懇親会などでも、会員が集まるとみんな楽しく意見交換しいつも笑顔が絶えません。そんなこともあり昨年の関信支部学会地区会コーナーでは、「千葉地区会は笑顔が自慢です!」と題してポスターを作成し、会員全員の笑顔の写真を掲載するとともに新会員の紹介をしました。

今回、新会員の皆様には「笑顔の写真」をお願いしました。まだ表情が硬い方もいるかもしれませんが、すぐに笑顔になれると思っています。

最後に、今後も会員皆様に喜んでいただけるような文化活動や研修会を企画してまいりますので、多くの会員の皆様が積極的に参加いただけますようよろしくお願いいたします。

医療従事者として、それぞれがこの難局を乗り越えた後に、皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。



ちなみに今年の千葉ロッテマリーンズ選手会長は、  
同じ「益田」の益田直也選手です。



千葉県 PR マスコットキャラクター チーバくん

## 千葉地区会 New Face

### < NHO 千葉東病院 >



令和2年4月1日付けで高崎総合医療センターより赴任してまいりました、黒木政宏（くろき まさひろ）です。これまで東京地区、栃木地区、群馬地区と渡り歩き、初めての千葉地区にやってまいりました。今まで救急病院や慢性期病院など、施設が変わるたびに全く違う雰囲気になり、毎回戸惑ってしまいます。ただ、特色が変わると新しい発見があったり、勉強になったりと楽しいこともあり、良い刺激になっています。家が遠いので通勤は大変ですが…。

趣味はスノーボード、スキューバダイビング、あとは旅行に行くことが好きで、北海道から沖縄までおいしいものを食べに、よく家族で色々な場所に出かけます。

ですが今は大変な時期なので何処にも出かけられず、ストレスが溜まっています。

本来でしたら、地区のレクリエーションや勉強会などで千葉地区会会員の皆さまと顔を合わせ、話が出来ればよかったですのですが、今は我慢し一刻も早く収束することを願います。

最後に、千葉東病院に赴任して1か月程度ですが、スタッフの方に優しくご教示いただきありがたく思っております。今後、他の病院の方も地区会等でお会いした時は声をかけていただけると嬉しいです。今後とも宜しくお願いたします。



4月1日付けで国立精神・神経医療研究センター病院より赴任しました渡邊良一と申します。

趣味は、料理とバイクでのドライブです。週末の時間があるときには、バイクで買い出しに出かけ、家族に手料理を振る舞っています。前施設の国立精神・神経医療研究センター病院では、臨床研究推進部という部署で7年間治験業務に携わっていました。

業務の内容は、主に製薬企業やモニター企業との面談や契約書・費用等の確認、医師との打ち合わせ、その他治験に関する事務業務でしたので、検査業務は7年ぶりとなります。赴任する前に検査業務の研修をしてきましたが、やはり7年間のブランクはとて大きく、

戸惑うことばかりです。

また、今回初異動・片道約2時間の通勤と慣れない事ばかりでしたが、少しずつですが慣れてきました。

検査科の皆さまが優しく迎えていただき、また温かい支えのおかげで、業務に携われる事に大変感謝しております。

まだまだ至らないところも多々あると思いますが、今後とも精進して参りますので、皆さまご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

### < NHO 下志津病院 >



鳥海 洋

皆様、初めまして NHO まつもと医療センターから配置換えで参りました鳥海と申します。千葉県の施設は下総精神医療センター、千葉医療センター、下志津病院で3施設目となります。これまでの経歴では合わせて一都三県、計8施設目になりました。前任地のまつもと医療セン

ターのある長野県松本市は夏涼しく、冬は雪が多く降り、雪かきも恒例行事になっていました。千葉出身の私にとって雪は当たり前のことではなく、慣れるまでは大変でした。また知り合いも全くいない土地で過ごすこと、単身赴任をすること、不安感の中で松本に赴任した気持ちを思い出します。その地元の人々の気質や気候などの環境、業務もそうですが慣れるまでには多少時間はかかりましたが、何とか無事に3年間を過ごすことができました。

これまで7施設の病院で勤務し、各施設で様々な経験をさせていただきました。これまでに経験してきた嫌なことも、良いことも今の私の糧となっています。下志津病院でもこれまでと同じように様々な経験ができると思います。一つ残らず無駄にせず、自分の糧となるように日々過ごしていきたいと思います。

皆様、何卒宜しくお願い致します。



笹田 祐希

令和2年4月1日付けで国立病院機構下志津病院に新規採用となりました笹田祐希と申します。女優の天海祐希と同じ名前ですが私は男性です。

私は令和2年3月に昭和医療技術専門学校を卒業し、地元である神奈川県から千葉県へ引っ越し参りました。地元には湘南海岸があり、よく自転車で遊びに出かけては、磯の生き物と

戯れていました。最近では横浜での買い物が趣味のようになっていたかと思います。それから千葉に越してきましたが、千葉の地は全くの無知でありますので、暇があればよく散策してみようかと思っています。

ところで下志津病院では、病院の花壇にたくさんの草花を見かけますが、これが本当にきれいでして、毎日毎日とても癒されております。のどかで心地よい場であると感じました。そして私は、こちらの検査室では尿一般検査を中心に検体検査全般を担当させていただいております。先輩技師の皆さんはとても優しく、丁寧に業務について教えてください、今はそれにきちんと報いられるよう、一刻も早く一人前に業務をこなせるよう日々努めていく所存であります。これからご迷惑おかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

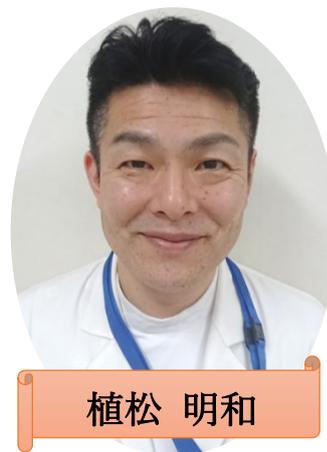
### < NHO 千葉医療センター >



齊藤 友永

4月1日付で国際医療研究センター病院より千葉医療センターに赴任致しました齊藤友永

(さいとう ともり)と申します。どこかで見たことのある顔だなあとお思いの方もいらっしゃると思います。それもそのはず3年前まで千葉地区会(千葉東病院)でお世話になっており、3年で千葉地区会へ出戻って参りました。趣味は見た目を裏切らないお酒メインの食べ歩きです。「美味しいお酒を飲むためには美味しいつまみが必要!」という何とも不健康な理由です。特にワインとウィスキーが好きで美味しい銘柄をご存じの方、是非教えてください。もう1つは見た目を裏切る?!音楽鑑賞です。ピアノの音色が大好きでピアノメインのクラシック、ジャズを聴いています。ジャズは生演奏を聴きながらお酒を楽しめる場所がたくさんあるのも魅力の1つです。どちらもお酒がらみでお恥ずかしい限りですが、興味のある方は気軽に声を掛けてください。今年に入りコロナウイルス対応でどの施設も大変な思いをされていることと思いますが、千葉地区会持ち前のチームワークで難局を乗り越えましょう。乗り切った際にはみんなで美味しいお酒を飲みましょうね!!どうぞよろしくお願い致します。



植松 明和

4月1日付で、まつもと医療センターから千葉医療センターに異動して参りました植松明和と申します。

千葉医療センターは私にとって5施設目とな

りますが、東京→長野→東京→長野と異動してきたため、千葉地区会は初めての参加となります。能力よりも体力勝負の脳筋系ではございますが、みなさま何卒よろしく願いいたします。

趣味はテニスを中心にスポーツ全般、読書、ゲーム、天体観測、最近ではアニメなどにも手を出しております。その中でも社会人になってから始めたテニスは、病院の様々な職種のスタッフと楽しみながら遊ぶのが大好きなため、2施設でテニス部を立ち上げてきました。今年の8月には長野県の峰の原高原で1泊2日のテニス合宿を開催する予定です。標高が高いため、ボールがかなり飛ぶので慣れるまで大変ですが、高原でのテニスは本当に気持ちいいです。参加してみたいと思われる方がいらっしゃいましたらお声がけください。ちなみにテニス合宿のレベルは低く、初心者も混ぜてバーベキュー&一杯飲みつつ和気藹々やる程度です。

最後にコロナが終息し、みなさんとスポーツや飲み会などのコミュニケーションの場が開放され、談笑できるのを楽しみにしております。



島田 朋幸

4月1日付けでさいがた医療センターより赴任してまいりました、島田朋幸(しまだともゆき)と申します。出身は長野県長野市です。19歳から23歳まで飲食店にて働いたのち、臨床検査技師を目指して埼玉県の専門学校を

卒業後、新潟県上越市にある主に神経内科・精神科病院のさいがた医療センターにて採用され7年間勤務し、生理検査を担当してきました。千葉県での生活は初めてですが、気候も良く、商業施設も近郊にあり短時間で行ける距離にありますので、落ち着いたら家族で出かけたいと考えています。

趣味は釣りです。主にルアーという疑似餌で魚を釣るルアーフィッシングが好きで、その場所の状況にアジャストし釣り上げた魚は、とても興奮しますし、その味は格別です。千葉県は有名な釣り場が沢山あります。日本海とはまた違った環境で釣りを行えることにとってもワクワクしています。

前施設に引き続き生理検査に配属となり、まだまだ不慣れで至らぬことも多く、ご迷惑をおかけしていることと思いますが、検査科皆様の温かい支え・素晴らしい環境のもとで着実に経験を積み重ね、自分に慢心せず、向上心を持ち続けたいと考えています。

千葉地区会の行事には積極的に参加し千葉地区会員の皆様と交流できたらと考えています。ご指導ご鞭撻の程宜しく願いいたします。



## < 国立がん研究センター東病院 >



国仲 伸男

千葉地区の皆様、初めまして。4月1日付けで、霞ヶ浦医療センターから国立がん研究センター東病院へ配置換えとなりました国仲伸男と申します。どうぞよろしく願いいたします。

戸籍上は國仲と難しい方の漢字なのですが、国試や役所関係を除いては国仲でいいと勝手に判断しておりますので、普通の国でどうぞ(笑)。

千葉地区会は初めての入会となるため、私を知らない方も多くいらっしゃると思いますので、本紙をお借りして自己紹介をさせていただきます。

出身は沖縄県で幼少の頃までは、通貨は\$を使っていました。復帰当時は1\$360円だったので、昔のアメリカ通貨は強かったですね。アメリカ統治時代では、特別英語を使っていたわけではないで、残念ながら英語は喋れません(笑)。

趣味は色々あるのですが、中でも旅が好きです。アジア圏なら一人で弾丸旅行に行きます。現在、新型コロナの影響で旅行に行けなくてうずうずしていますが、終息したらまた旅に出かけたいと思います。旅好きが高じて航空上級会員も目指すようになり、昨年はいわゆる修行というやつをやって、JALのJGC(JAL Global Club)をゲットしました。千葉地区の方で海外旅行好き、マイラーや上級会員お持の方、ぜひ私に声掛けて下さい。

最後になりましたが、微力ながら千葉地区会の皆さんと一緒に地区会を盛り上げていければと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。



介川 雅之

4月1日付けで国立がん研究センター東病院に入職しました、介川雅之(すけがわ まさゆき)と申します。

これまで帝京医学技術専門学校を卒業後、ずっと同じ都内の民間病院で24年間病理検査に従事してまいりましたが、国立がん研究センター東病院の募集を知り、高い理念を持つ国立病院の病理検査室で働いてみたいと思い応募しました。

まだ慣れない環境と検体の多さに驚きもありますが、技師の方々の技術力の高さと豊富な

知識にも感服しています。多少の経験はありますが、ついていくのに必死です。早く戦力になれるように頑張りたいと思います。入職して間もなく細菌検査の経験者とういことで成田空港検疫所に1週間外勤にも行かせていただき貴重な体験をさせていただきました。

出身は茨城県城里町(旧桂村)で、何もないところですが最近ではレッドポアロ(赤ネギ)の産地となっています。今までは千葉県船橋市に永く住んでいましたが、4年前結婚を期に新居を購入し茨城県つくば市に住んでいます。今まで都内まで1時間半ほどかけて通勤していたので、今では通勤時間が半分以下になってとても近く感じています。

休日は愛犬(柴犬)と近所や公園を散歩したりドライブに出掛けています。つくば市は公園や自然が多く緑を観て癒されています。また美味しいパン屋やラーメン屋等飲食店も多くとても気に入っています。最近の私の楽しみは豆と焙煎にこだわったコーヒー専門店で買ったコーヒーを自宅で淹れて飲むことです。

最後になりましたが、国仲技師長はじめ臨床検査部の皆様、病理検査室の皆様に温かく迎えていただき、感謝しております。頑張りたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。



大石 彰太

4月1日よりがん研究センター東病院に着任致しました大石彰太と申します。出身は群馬県高崎市で、地元の大学を卒業したのち、この春まで2年間都内の病院にて勤務しておりました。

現在は居も柏市に移し、職場へは毎日自転車で通勤しています。都内で満員電車で通勤していた頃と比べて格段に通勤が快適になりました。昨今の情勢で外出が控えられるなか、自転車通勤がよい気晴らしになっているなあと日々感じています。また、東病院の9階にある食堂からの眺めが素晴らしく、空気が澄んでいる日には東京スカイツリーばかりか富士山までも見れて、この眺めに毎日癒されています。

これとって人に話せるような趣味はないのですが、音楽を聞くこと、ライブ鑑賞に出掛けることが好きです。

当施設では、前職と同様、病理部門に配属となりました。前職とは勝手の違うところ等もありますが、早く病理検査技師として一人前になりたいと思っています。細胞検査士の資格も活かし、研究や学会発表にもチャレンジしていきたいと考えております。

まだまだ経験も浅く、未熟者ではございますが、国仲技師長をはじめとする技師の諸先輩方にご指導いただき、早く戦力になれるよう頑張っていきたい所存であります。また、千葉地区



会の一員として皆様との交流を図っていききたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。



古屋 佑真

4月1日付けで国立がん研究センター東病院に配属となりました、古屋佑真(ふるや ゆうま)と申します。よろしくお願い致します。

今年3月に杏林大学の臨床検査技術学科を卒業し、4月から新社会人となりました。

私は大学で病理学に興味をもち、力を入れて勉強してきたため、就職も病理検査室を希望していました。今回希望していた病理検査室に配属となりとても嬉しいです。まだ臨床検査技師として働き始めて間もないため、分からないことが多々ありますが、先輩方に支えられながら日々精進しています。これからさらに先輩方から様々なことを学び、はやくルーチン業務をこなせるようになりたいと思っています。

出身は長野県です。日本では比較的数の少ない海なし県のため、いまだに海を見るとわくわくします。

高校までサッカーをしていたため、今も帰省などで実家に帰ると友達を集めてサッカーやフットサルをしています。機会があればフットサルを定期的にやりたいと思っています。

また、サッカーをやっていたため体力には自

信があり、高校の強歩という33キロ走るイベントでは全校で17位になったこともあります。

まだまだ未熟な私ですが、国立がん研究センター東病院の職員の一員として、また千葉地区会の会員として地域に貢献していこうと思っています。よろしくお願い致します。



後藤 藍奈

4月1日付けで国立がん研究センター中央病院より同センター東病院に採用となりました後藤藍奈(ごとう らな)と申します。

私は大学卒業後、中央病院で非常勤技師として2年間勤務し、そこでは受付業務、緊急検査、生化学検査、免疫血清検査業務を担当していました。

その経験を活かし東病院では、生化学・血清検査業務を担当しています。東病院で働き始めて1ヵ月ですが、徐々にではありますが現場に慣れ始めてきたと感じると共に、今まで自分のいた施設との違いを知り、比較することができ、学ぶことが多くとても勉強になっています。一刻も早く現場に慣れて、同部署の皆様にご迷惑をかけないように努力し、検査部に貢献していきたいと考えています。

出身は東京都墨田区です。学生時代は、大学の近くにアパートを借りて一人暮らしをしていましたが、社会人になってからは実家のある墨田区に戻り、貯金をしながら生活をしています。

社会人は3年目になりますが、今年度から勤務先が変わったため、新たな土地・環境で初心に戻り日々の生活を送っていきたいと思っています。

休日は、気分転換に買い物に出掛けたり、家でまったりテレビを見たり、漫画を読んだり、ゲームをしたりして過ごしています。

最後になりますが、私自身まだまだ未熟で、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、今後とも精進して参りますので、東病院の臨床検査部の皆様・千葉地区会の皆様、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



酒寄 百花

4月1日付けで国立がん研究センター東病院に入職いたしました、酒寄百花(さかより ももか)と申します。

今年の3月に杏林大学の臨床検査技術学科を卒業し、晴れて臨床検査技師になることができました。学生生活において、最も記憶に新しく印象深かった経験は、超音波診断装置を用いた研究です。被験者として学生を募り、測定結果から考察を導き出すことは想像よりもはるかに難しく、頭を抱えたことを覚えています。

東病院では生化学・血清検査室に所属し、検体検査の業務を行っています。毎日が新しい経験の連続で、社会人としてのスタートを実感しています。現在の目標は、生化学・血清検査の機械操作に慣れ、自信をもって業務を行えるよ

うになることです。一日も早く達成できるように努力していきます。

出身は茨城県ですが、大学生の時、千葉県我孫子市の祖母の家に住んでいたことがあります。買い物、アルバイト、遊びと、柏駅をよく利用していたので、柏市は馴染み深い場所でもあります。

最後になりましたが、東病院の職員として、千葉地区会の会員として精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



中村 啓成

令和2年4月1日付けで国立がん研究センター東病院に採用となりました中村啓成(なかむら けいせい)です。出身は茨城県筑西市で、麻布大学を卒業後、信州大学大学院に進学し現在に至ります。大学院では、加齢マウスおよび遺伝子改変によって生まれた血管構築力の弱いマウスを用いて、サルコペニアにおける骨格筋の萎縮・再生に関する研究をしていました。サルコペニアには特効薬はなく、豊富な栄養と適度な運動によって改善することが、近年の研究結果で示されてきています。また、骨格筋量によって、疾患の予後や術後の回復時間が異なることも報告されています。

職場では、血液・一般検査に配属され、日々知識不足、勉強不足を痛感しています。配属が

言い渡された時、国家試験の勉強で避けてた2トップだ、と正直不安に思っていました。優しい先輩方の熱烈なるご指導により毎日充実しています。また、臨床のデータの見方や日差/週差変動など、学生時代に行ってきた基礎研究では経験できない現場の雰囲気を感じることができている今をととても楽しく思います。

諸先輩方を見習い、これからより一層見聞を広め、研鑽を積んでいきたいです。



田巻 広大

4月1日付で国立がん研究センター東病院に採用となりました田巻広大です。出身は福島県で、つくば国際大学の臨床検査学科を卒業しました。

配属先は血液・一般部門になりました。今は主に検体処理のルーチンを行っています。まだ慣れていないので処理が追いつかないことが多いですが、取り違いなどのミスがないように注意深く確認しています。今後私に出来る仕事が増えて、どのような業務に携わることになっても丁寧な仕事を心がけていきたいです。先輩方の豊富な知識を吸収して日々研鑽を積み、臨床検査技師として医療に貢献していきたいです。

私はラーメンを食べることが好きで、休日はよく食べに行きます。大学生だった頃は友人と一緒に、毎週つくばのラーメン店に行っていま

した。つくばはラーメン店が多かったですが、柏も同じように多いのでこれから食べに行くのが楽しみです。

至らない点が多くあると思いますが、精進して参りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



河原井 李子

4月1日付けで国立がん研究センター東病院に配属になりました、河原井李子（かわらいりこ）です。

3月に杏林大学の臨床検査技術学科を卒業し、現在臨床検査技師1年目です。

わたしは茨城県出身で、大学時代は茨城県にある実家から東京にある大学まで毎日片道2時間半かけて通学しており、忍耐力には自信があります。

幼いころからダンスやクラシックバレエを習っていらしたので、踊ったり振り付けを考えたりすることが得意です。また中学、高校時代は吹奏楽部に所属し、サクソフーンを担当していました。現在はもう楽器を演奏することはありませんが、時々吹奏楽コンクールを見に行ったり地元の吹奏楽団の演奏を聴きに行ったりします。

東病院では輸血検査の担当です。輸血業務は臨機応変に対応していく場面が多く毎日大変

ですが、先輩方の熱心な指導の下、一生懸命に取り組んでいます。先輩方のように素早く正確に状況を把握し、適切な対応をとることが出来るような臨床検査技師になる為に、日々の業務の中で様々なことを吸収し、知識や技術を身に付けていきたいと思えます。

千葉地区会の活動に積極的に参加していきたいと思えますので皆様、宜しくお願い致します。



立原 由佳

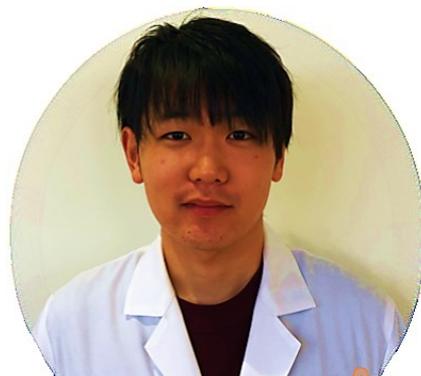
令和2年4月1日付けで国立がん研究センター東病院に非常勤職員として新規採用となりました。立原由佳(たちばら ゆか)と申します。

出身地は茨城県水戸市です。普段の休みの日は小説・漫画を読んで過ごしています。学生時代とは自分の取り巻く環境が大きく変わり、不安もありましたが、優しく丁寧にご指導して下さる先輩方や同期に恵まれ、少しずつ千葉での生活にも慣れてきました。

この度、輸血検査室配属となり、学生の頃から興味があった輸血業務に携わることができたことを大変嬉しく思います。私は輸血検査業務の内容を知らない方にも分かりやすく説明することのできる臨床検査技師を目指していきたいと考えております。検査の原理などを質問された際に自分の言葉でうまく説明できないこともあり知識不足を痛感いたしました。仕

事内容を覚えるためにも疑問に思ったことはその日のうちに解消できるようにしていきたいです。

國仲技師長をはじめ、検査部の皆様の温かい支えのもと、恵まれた環境の中で業務に取り組めることに心から感謝しております。まだまだ未熟で皆様に何かとご迷惑をおかけすると思えますが、今後とも精進して参りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



角田 雅治

4月1日付けで国立がん研究センター東病院に採用となりました、角田雅治です。出身は群馬県で、茨城県の大学を卒業しました。

細菌検査に所属となりました。検査技師1年目なため、今まで経験したことがないことも多く、自分の勉強不足を日々痛感しています。ですが、職場の環境に恵まれ先輩方にはいろんな面で気にかけてもらい、とても心強く仕事をすることができています。早く諸先輩方のようになれるように努力をしていきたいと思っています。

趣味はサッカーやバドミントン、スノーボードなど体を動かすことが好きです。群馬県出身だからなのか温泉に入ることも好きで、友達と草津など温泉に行っては、2時間くらいゆっくりとつかりながらお話をしています。

まだまだ未熟で皆様にご迷惑をおかけする

こともあるかと思いますが、精一杯努力をし多くのことを学びたいと思っていますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどをよろしく願います。

### < 国立国際医療センター国府台病院 >



竹内 智明

向暑の候、千葉地区会の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと心よりお喜び申し上げます。

この度、国府台病院に赴任しました竹内と申します。どうぞよろしくお願い致します。千葉県での勤務は初めてですので簡単に自己紹介をいたします。出身地は群馬県下仁田町というところですが「ネギとこんにゃく」の町、そして隣には高齢人口割合日本一の南牧村がある大変風光明媚な場所で生まれ育ちました。

国立病院へは、昭和 62 年国立高崎病院で非常勤として採用され、その後は伊香保温泉のすぐ下にあります国立西群馬病院、国立国際医

療センター、横浜医療センター、埼玉病院、相模原病院、さいがた医療センターと勤務し、今回の異動となりました。

さて、最近では体力の衰えを感じる事も多く休日には毎週テニススクールに通い体力維持に努めています。新潟でもスクールを探し継続していました。週に一度思いきり汗をかくことはとても爽快で、また幅広い年代・職業の方々と接することは、体はもちろん心のリフレッシュにもなっています。また、新潟での単身赴任中は登山やサイクリングなども楽しんでいましたので、継続出来ればと思っています。

国府台病院では自分に与えられた職務を十分に理解し職員の方々と協力し、業務に取り組みたいと妙高山からスカイツリーへと激変した通勤の車窓にて思っております。

最後に千葉地区会の皆様と交流を深めたいと思いますので、温かいご指導のほどよろしく願います。



鈴木 澪

4月1日付で国府台病院に採用となりました鈴木澪と申します。

専門学校を卒業後、国立がん研究センター東病院の臨床研究検査室にて1年間非常勤職員として勤務していました。現在、国府台病院では病理検査を担当しています。初めて経験することばかりで、戸惑うことも多く自分の勉強不

足を痛感しております。ですが、新しい知識・技術を日々得ることができ、楽しく業務にあっております。

出身は千葉県野田市です。今回地元を離れ、病院の近くで念願の一人暮らしをすることとなりました。コンビニやスーパーは徒歩の場合少し遠く感じますが、もともと歩くことが好きでしたので苦に感じることは少ないです。通勤時間が短くなり勉強や趣味に費やすことのできる時間が増え、充実した毎日です。

休日は漫画を読んだり、ドラマを観て過ごしております。ですが、もともとバレーボールを行っていたので、仕事が落ち着き余裕が出たらバレーボールチームに参加したいとも考えております。また他にもいろいろなスポーツに挑戦したいと考えております。

至らない点も多くご迷惑をお掛けするかと思いますが、今後とも精進してまいりますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



大坪 民子

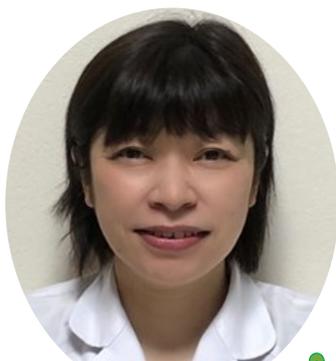
旧：NHO 千葉医療センター  
新：国立国際医療研究センター国府台病院



市川 遼

旧：NHO 千葉医療センター  
新：国立国際医療研究センター国府台病院

< 千葉地区会施設間異動 >



山田 晃子

旧：NHO 下志津病院  
新：NHO 下総精神医療センター

